



看護師という国家資格をもつ

県外の私立の高校には、5年間で看護師資格が取得できる高校があります。このタイプの高校の特徴は、国の就学支援金と病院奨学金を使い、授業料や寮費など学校生活にかかる費用が全額または全額近く免除されます。その代わり卒業後、指定された病院に4～5年勤務する必要があります。

「1つの資格で一生その仕事を続ける」のは変化の激しい社会において、時代に逆行しているように感じる人もいかもしれません。しかし、別の見方をすれば24・25歳で看護師資格を持って、その後の人生を考えることができる。なにより、大学卒業が23歳の中で、24・25歳という若さで一度、看護師を目指し実際に働いたという経験は、「自律心」や「人脈」を高めてくれる得難い経験ではないでしょうか。

病院奨学金とは

- ・返金の必要がない奨学金
- ・高校在学期間中に退学すると返金の義務が発生する。
- ・奨学金の金額によって卒業後に指定された病院で働く年数が変わる。
- ・返却期間でも給料は減額されない。
- ・指定病院は選ぶことができない。
- ・返却期間中に転院または退職すると、返金の義務が生じる。
- ＊修学旅行費や部活動費なども病院奨学金を使い無償にする高校では、返却期間が長くなります。

Q：指定される病院とはどのような病院なの？

A：高校によって違います。

病院というと総合病院（南部徳洲会病院など）をイメージすると思います。

指定病院が総合病院のみの高校もあれば、精神科の専門病院や高齢者対象を専門とした病院を含む高校もあります。

「国家免許の看護師資格をもった自律心溢れた24・25歳」は私からすると、「可能性は無限大」を地で行く若者に見えます。

でも、初任の病院で4・5年は必ず働かなければならない（奨学金返済のため）となると、自分の経験も含めて、せめて病院を変えたいとならないか心配になります。

高校によって異なる、病院奨学金の負担金額や指定病院で働く年数、その病院の種類など、しっかり確認して選択して欲しいと思います。

看護師、病院以外の就職先

- クリニック：日勤のみが多く生活リズムが整えやすい
- 検診・健診センター：予約制が多いため残業がすくない
- 美容クリニック
- 産業看護師：一般企業の医務室に勤務
- ツアー看護師：修学旅行などツアーに帯同する

産業看護師の求人などみたことないが、求人はあるの？



人気業種なので、転職エージェント限定の非公開募集されてます。